

日本宗教学会
第55回学术大会

期 日 1996年9月20日(金)~22日(日)
会 場 國 學 院 大 学
東京都渋谷区東4-10-28

お知らせ・お願い

1. 受付で名札をお受け取り下さい。
2. 受付には学会本部が出張しております。学会費未納の方はお納め下さい。
3. 研究発表者は、なるべく発表の2番前には、その部会会場へおいで下さい。
4. 研究発表は1人15分、質問時間は5分となっております。発表時間の厳守をお願いします。
5. 研究発表のレジュメ（表紙・本文）は、部会責任者にお渡し下さい。

締切 大会最終日（9月22日）15時50分

（以後の提出、訂正は一切受け付けません。）

枚数 題目・氏名を除いて400字詰縦書き原稿用紙4枚（1,600字）以内厳守。

字数を超過した場合は掲載できないこととございます。

本文 縦書き（ワープロ・パソコンでの印字も縦書き）。なるべくワープロを使用して印字して下さい。手書きの場合は読みやすいよう丁寧に書いて下さい。

外国語表記は明瞭にお願いします。

図表等の掲載はできませんので添付しないで下さい。

6. 喫煙は所定の場所以外ではご遠慮下さい。
7. 会員休憩所に飲み物の用意があります。ご自由にご利用下さい。
8. 大会本部への電話は次の番号をご利用下さい。

電話 03-5466-0209

FAX 03-5485-0153

受付
会員休憩室
日本宗教学会本部
学術大会本部

本館1階 ロビー
本館2階 会議室・第二会議室
本館2階 第17演習室
本館2階 第18演習室

日 程

9月20日(金)

公開講演会	(百周年記念館 4階)	14:00~15:30
「牛頭天王信仰について—神仏習合の一類型とその発端」		
國學院大學学長 上田賢治		
舞 楽	(“ ”)	15:45~16:45
学会賞選考委員会	(常磐松 2号館 第2会議室)	14:00~15:30
理事会	(院友会館 地下ホール)	17:00~19:00

9月21日(土)

開会式	(本館 2階 207教室)	9:00~9:30
研究発表	(本館 2階 201~210教室)	9:30~12:10
評議員会	(本館 4階 401教室)	12:10~13:30
研究発表	(本館 2階 201~210教室)	13:30~16:10
会員総会	(本館 1階 105教室)	16:20~17:40
懇親会	(院友会館 地下ホール)	18:00~20:00

9月22日(日)

研究発表	(本館 2階 201~210教室)	9:00~11:40
『宗教研究』編集委員会	(常磐松 2号館 第2会議室)	11:40~13:40
研究発表	(本館 2階 201~210教室)	13:00~15:40
閉会式	(本館 2階 207教室)	15:40~16:00

第1部会 (本館201)

9月21日 (土) 午前 (9:30~12:10)

- | | | |
|--------------------------|-------|---------|
| 1. F・de・クーランジュの古代ギリシャ宗教観 | 保坂幸博 | (東海大) |
| 2. 否定神学の成立可能性をめぐって | 星川啓慈 | (大正大) |
| 3. 宗教批判の位相 | 深澤英隆 | (一橋大) |
| 4. 神話学説史の構想 | 松村一男 | (天理大) |
| 5. 信仰論 | 関一敏 | (筑波大) |
| 6. 「信仰」と「信心」 | 加藤智見 | (東京工芸大) |
| 7. 宗教学をめぐる論争状況について | 金井新二 | (東大) |
| 8. 都市空間の宗教的意味について | 荒木美智雄 | (筑波大) |

9月21日 (土) 午後 (13:30~16:10)

- | | | |
|---------------------------|-------|-----------|
| 1. 初期ルソーの宗教観 | 山崎亮 | (島根大) |
| 2. デュルケム聖俗論の思想史的位置 | 藤原聖子 | (日本学術振興会) |
| 3. 柳田国男の宗教論とデュルケム | 川田稔 | (名大) |
| 4. 暦における世界創造のイメージ | 笹尾典代 | (筑波大) |
| 5. 中心のシンボリズムと聖なる仲介者 | 平良直 | (筑波大) |
| 6. 聖とその解釈 | 澤井義次 | (天理大) |
| 7. エリアーデの「聖なる世界」の再検討 | 佐藤壮広 | (立大) |
| 8. 宗教学の成立に関するエリアーデの解釈について | 宇都宮輝夫 | (北大) |

9月22日 (日) 午前 (9:00~11:40)

- | | | |
|-------------------------------|-------|-----------|
| 1. 精神分析における物語行為と倫理的自己変革 | 堀江宗正 | (東大) |
| 2. 宗教的シンボリズムとしての身体と宇宙の照応 | 久保田将之 | (筑波大) |
| 3. 宗教体験と光のシンボリズム | 鶴澤潔 | (筑波大) |
| 4. 美的経験と宗教的経験 | 長谷武久 | (大正大) |
| 5. 意識構造と宗教現象—C・G・ユングの受容をめぐって— | 久保耕司 | (北大) |
| 6. ユング心理学における宗教概念 | 青木智子 | (立正大) |
| 7. コラプションと原テクスト—『日本霊異記』の場合— | 多田伊織 | (国際日本文化研) |
| 8. 日本近代化をめぐるヴェーバーとベラーとの間 | 池田昭 | (中京大) |

9月22日 (日) 午後 (13:00~15:40)

- | | | |
|-----------------------------------|-------|-----------|
| 1. 近代日本の宗教と戦争 | 菱木政晴 | (西山短大) |
| 2. 新世界の悪魔—宗教と宗教研究における植民地主義の問題— | 谷口智子 | (筑波大) |
| 3. 区分された聖空間—徳川家光時代の江戸と儀礼— | 曾野鈴子 | (プリンストン大) |
| 4. 託宣の宗教現象学 | 望月幹巳 | (筑波大) |
| 5. 黄帝四面考—比較神話試論— | 森雅子 | (慶大) |
| 6. 滝沢克己における身心論をめぐって | 久保紀生 | (大正大) |
| 7. 宗教現象への接近—ピーター・バーガーの聖なる天蓋をめぐって— | 永見勇 | (東大) |
| 8. 宗教的目覚めの原態 | 玉城康四郎 | (東大) |

第2部会 (本館202)

9月21日 (土) 午前 (9:30~12:10)

- | | |
|---------------------------------|--------------------|
| 1. 『ソクラテスの弁明』における正義と希望 | 箕浦 恵了 (大谷大) |
| 2. プラトン『メノン』における「神の恵み」について | 和田 義浩 (早大) |
| 3. 中期プラトニズムにおける神-『ディダスカリコス』第十章- | 土屋 睦廣 (東京工芸大) |
| 4. パスカルの一断章の神学的背景-「純粹本性」概念を巡って- | 林 伸一郎 (大谷大) |
| 5. ベルクソンにおける「自由」について | 森田 恭子 (京都コンピュータ学院) |
| 6. メルロ=ポンティにおける「肉」と「ことば」 | 本郷 均 (早大) |
| 7. ポール・リクールの哲学と宗教 | 佐々木 啓 (弘前学院大) |
| 8. フランス理神論前史の一考察-メルセンヌ時代の様相- | 玉井 実 (東京工芸大) |

9月21日 (土) 午後 (13:30~16:10)

- | | |
|-----------------------------------|--------------|
| 1. カントの宗教哲学 | 脇坂 真弥 |
| 2. カント、ヘーゲルのイエス論 | 氷見 潔 (鈴鹿国際大) |
| 3. 後期シェーラーとドイツ観念論-V・ハルトマンを介して- | 浅野 博之 (東北大) |
| 4. シェーラーの自然的宗教論と人間の理念 | 宮崎 真矢 |
| 5. 常識哲学的信仰とヘーゲル | 中島 秀憲 (九産大) |
| 6. ハイデッガーの死の思索の変遷と本質 | 小野 真 (京大) |
| 7. 前期ハイデッガー思想における「言葉」の問題 | 松本 直樹 |
| 8. ヤスパースの「狂信」批判-真正の無制約性をめぐる理性の闘い- | 中山 剛史 (早大) |

9月22日 (日) 午前 (9:00~11:40)

- | | |
|--------------------------------|--------------|
| 1. 宗教哲学といふ立場-西田哲学を手がかりに- | 廣川 和夫 (龍大) |
| 2. 西田幾多郎の「純粹経験」における「統一」の問題 | 安藤 恵崇 (高知大) |
| 3. 後期西田哲学の生命論とJ・S・ホールデンの立場 | 森本 聡 (近畿大) |
| 4. 西田哲学における叡智の世界 | 岡 廣二 (十文字学園) |
| 5. 西田哲学と言葉の問題 | 藤田 正勝 (京大) |
| 6. 波多野精一の宗教哲学における象徴の概念 | 岡田 直丈 (東神大) |
| 7. ブロンデル『行為』と「反省」 | 岩田 文昭 (大阪教大) |
| 8. M・K・ガンディーの近代化批判-A・ナンディーの見解- | 葛西 實 (ICU) |

9月22日 (日) 午後 (13:00~15:40)

- | | |
|--------------------------------|-----------------|
| 1. 共感について | 右山 忠史 (大阪体大) |
| 2. レヴィナスにおける主観性と存在 | 重松 健人 (京大) |
| 3. 宗教と絶対性について-宗教多元主義との関わりにおいて- | 土井 洋 (大正大) |
| 4. 《哲学的神学》の諸問題-《啓示と理性》をめぐって- | 掛川 富康 (茨城キリスト教) |
| 5. キルケゴールの様相概念について | 長谷 修孝 (法政大) |
| 6. ヘーゲルにおける和解概念 | 笠井 貞 (東洋大) |
| 7. ホワイトヘッドにおける自由の概念をめぐって | 宮野 升宏 (大正大) |
| 8. 宗教の二つの次元-自然と言葉- | 長谷 正當 (京大) |

第3部会（本館203）

9月21日（土） 午前（9：30～12：10）

- | | | |
|------------------------|------|------------|
| 1. 平安時代の天文道書について | 鈴木一馨 | （東方研究会） |
| 2. 中世の陰陽師瞥見 | 米井輝圭 | （東大） |
| 3. 陰陽道と方位観 | 小池淳一 | （弘前大） |
| 4. 都市の陰陽師と村の陰陽師 | 林淳 | （愛知学院大） |
| 5. 禊教の行法 | 荻原稔 | （都立八王子盲学校） |
| 6. 仙台藩における霞争いについて | 伊藤辰典 | （東北大） |
| 7. 修行論とシャーマニズム研究 | 中山郁 | （國學院大） |
| 8. 当山修験正大先達衆の成立に関する一考察 | 宮家準 | （慶大） |

9月21日（土） 午後（13：30～16：10）

- | | | |
|----------------------------------|------|--------|
| 1. 五十音に関する宗教思想について－真淵・宣長・秋成を中心に－ | 宮本晃吉 | （國學院大） |
| 2. 出口延佳における「神道」実践者の発見 | 森和也 | （早大） |
| 3. 平田派国学者における脱巫思想に関する一考察 | 保坂俊司 | （麗澤大） |
| 4. 国学者夏目夔麿の思想 | 河村孝照 | （身延山大） |
| 5. 日本の夢信仰－記紀風土記の夢－ | 河東仁 | （東京高専） |
| 6. 日本宗教における「自然」概念の再検討 | 中村生雄 | （静岡県大） |
| 7. 近世初期の神社統制 | 石倉孝祐 | （神奈川大） |
| 8. 近郊農村における家庭内祭祀－千葉県佐原市仁井宿地区の事例－ | 磯岡哲也 | （淑徳大） |

9月22日（日） 午前（9：00～11：40）

- | | | |
|---------------------------------|-------|------------|
| 1. 大和民族宗教原始神道原始以来全人類生命同一体に関する考察 | 宮田十寸穂 | （新人間主義文化研） |
| 2. 西角井正慶の業績－その関心領域と焦点－ | 海上直士 | （国立歴史民俗） |
| 3. ヌミノーゼと神道の神 | 中野裕三 | （國學院大） |
| 4. 赤米のルーツ－青竜三年銘魏鏡について | 椿實 | |
| 5. 日本人の魂と芸能－鷲に関する舞・踊を例に－ | 永原順子 | （京大） |
| 6. 中世縁起の主張に関する一考察 | 白山芳太郎 | （皇學館大） |
| 7. ナショナリズムとマイノリティー－エジプトの事例から－ | 八木久美子 | （東京外大） |
| 8. カルト・原理主義と暴力の正当化 | 阿部美哉 | （國學院大） |

9月22日（日） 午後（13：00～15：40）

- | | | |
|----------------------------------|------|---------|
| 1. 祭における「意味」の自覚－その作用と背景に関する事例報告－ | 島田潔 | （國學院大） |
| 2. 平安貴族の生活感覚における神仏の姿 | 繁田信一 | （東北大） |
| 3. 「民族」意識の形成をめぐる－宗教社会学的観点から－ | 丹羽泉 | （東京外大） |
| 4. 神宮寺創建譚に見える〈業〉語の問題 | 小村出 | （大正大） |
| 6. 刀剣における宗教性の考察－神道・仏教との関係－ | 新保哲 | （姫路獨協大） |
| 7. 〈他界〉をめぐる宗教的表象－19世紀日本における－ | 遠藤潤 | （國學院大） |
| 8. 花水祝考－越後の小正月行事から他界観・水の民俗に及ぶ－ | 平野孝國 | （新潟大） |
| 9. 土俵祭の現況 | 平井直房 | （國學院大） |

第4部会 (本館204)

9月21日 (土) 午前 (9:30~12:10)

- | | |
|------------------------------------|----------------|
| 1. ローマ帝政初期の宗教事情 | 小堀馨子 (東大) |
| 2. 『箴言』に見る宗教の諸形態—アルベルツ『宗教史』の批判的考察— | 加藤久美子 (東大) |
| 3. 古代イスラエルにおける王権と宗教 | 山我哲雄 (北星学園大) |
| 4. イエスと被差別民衆 | 滝澤武人 (桃山学院大) |
| 5. アウグスティヌスにおける「被造物」の在り方について | 菊地伸二 (名古屋柳城短大) |
| 6. 「神の計画」と「エチカの計画」—スピノザ論— | 環栄賢 |
| 7. ライプニッツとアダムスの言語 | 岡部英男 (東京音大) |
| 8. 宗教のグローバル化と教典の機能 | 土屋博 (北大) |

9月21日 (土) 午後 (13:30~16:10)

- | | |
|------------------------------|----------------|
| 1. トマス・アクィナスにおける分離した魂の認識について | 岸英司 (英知大) |
| 2. C・シュヴェンクフェルトの歴史理解と宗教的寛容 | 木塚隆志 (日本学術振興会) |
| 3. ドイツ敬虔主義における「私的信仰圏」の生成 | 蝶野立彦 (早大) |
| 4. 前期ティリッヒ神学とドイツ観念論 | 芦名定通 (京大) |
| 5. P・ティリッヒにおける意味の形而上学 | 今井尚生 (京大) |
| 6. 「有限性」について—ティリッヒ『組織神学』— | 日下部哲夫 (文教女短大) |
| 7. 神の啓示と人間の実存—マルティン・ブーバーの視点— | 大川武雄 (早大) |
| 8. M・ブーバーとシオニズム | 早乙女禮子 (大阪体大) |

9月22日 (日) 午前 (9:00~11:40)

- | | |
|-----------------------------------|-------------------|
| 1. 始まりの彼方に—J・ペーメの神秘主義的思惟の稜線 | 山下豊 (大阪音大) |
| 2. ウェスレーにおける諸宗教との対話 | 野村誠 (共愛学園女短大) |
| 3. 聖霊の千年王国と酒場での騒擾—イギリス革命とランターズ運動— | 木田理文 (文化伝承研究センター) |
| 4. カール・バルトの神論をめぐる | 佐々木徹 (シオン短大) |
| 5. 新英語訳聖書の翻訳に見られる終末観 | 木原範恭 (近畿大) |
| 6. 聖書における神的強制と自発的熱情のあり方 | 市川裕 (東大) |
| 7. C・J・ポストレームにおけるスウェーデン観念論の宗教哲学 | 尾崎和彦 (明大) |
| 8. プロテスタントとキリシタン—信仰生活における一大相違点— | 青山玄 (南山大) |

9月22日 (日) 午後 (13:00~15:40)

- | | |
|----------------------------|----------------|
| 1. 1881年ボグロムの宗教的性格 | 黒川知文 (愛知教大) |
| 2. ザビエル宣教団におけるアンジローの位置と役割 | 岸野久 (桐朋短大) |
| 3. 「キリストの幕屋」における祖霊供養 | 三ツ木真弓 (筑波大) |
| 4. ミッション・スクールの担い手とその諸相 | 雨貝行麿 (東北学院大) |
| 5. 林耕之について | 横手征彦 |
| 6. 大主教ニコライの日本理解—入信の儀式を中心に— | 尾田泰彦 (慶大) |
| 7. 漢帝国の仏教受容とローマ帝国のキリスト教化 | 村石恵照 (江戸川女短大) |
| 8. キリスト教と浄土真宗 | 名木田薫 (倉敷芸術科学大) |

第5部会 (本館205)

9月21日(土) 午前(9:30~12:10)

- | | |
|------------------------------------|----------------|
| 1. Gaṇḍavyūhaにおける船師ヴァイラの法門 | 小林 圓 照 (花園 大) |
| 2. Nyāya学派の普遍と非存在-TS、TSP 第13章に関して- | 村上 晃 一 (筑波 大) |
| 3. シャバラスヴァーミンの引用するグリッティカーラの見解 | 寺石 悦 章 (筑波 大) |
| 4. Bhaktismという宗教潮流の原初形態について | 關戸 法 夫 (東方研究会) |
| 5. Atisaの『経義集説示』にみられる五十の教え | 望月 海 慧 (立正 大) |
| 6. 散佚したGosālaの教説-アージュヴィカ教再考- | 渡辺 研 二 (淑徳短大) |
| 7. Brahmasiddhi第3章についての一考察 | 黒田 泰 司 (大阪学院大) |
| 8. Vyomavatiにおける観念論との論争 | 村上 真 完 |

9月21日(土) 午後(13:30~16:10)

- | | |
|----------------------------------|---------------------|
| 1. 釈尊出家直前の「四願」について-ラリタヴィスタラにおける- | 外 薊 幸 一 (鹿児島経済大) |
| 2. 唯識思想のインド哲学史的背景 | 今 西 順 吉 (国際仏教学大学院大) |
| 3. 説法による救い-俱舍論諸註釈を通して- | 現 銀 谷 史 明 (東洋 大) |
| 4. ラーマヌジャによるシュードラ排除の論理と不二一元論批判 | 木 村 文 輝 (愛知学院大) |
| 5. 『阿毘曇心論』「業品」における威儀戒について | 智 谷 公 和 (相愛 大) |
| 6. 未断の聖者の邪見について-阿毘達磨論書の立場から- | 遠 藤 信 一 (東洋 大) |
| 7. 敦煌本アビダルマ諸抄の一考察 | 本 多 至 成 (相愛 大) |
| 8. 『仏国記』等インド旅行記に見られる戒律について | 森 章 司 (東洋 大) |

9月22日(日) 午前(9:00~11:40)

- | | |
|---------------------------|-------------------|
| 1. 曇鸞浄土教における名号観 | 常 光 香 誓 (龍 大) |
| 2. 中世インドの「イスラーム的ゾロアスター教」 | 青 木 健 (東 大) |
| 3. 『成実論』における二諦について | ジョアキン・モンテイロ (駒 大) |
| 4. 律儀不律儀色をめぐる | 加 藤 利 生 (龍 大) |
| 5. 世俗 (saṃvṛti) の真理性をめぐって | 斎 藤 明 (三重 大) |
| 6. 善導の如来蔵思想批判について | 秦 治 人 (大谷女大) |
| 7. 華嚴教学と『十地経論』-六相説をめぐる- | 織 田 顕 祐 (大谷 大) |
| 8. 弘福寺別当について | 武 内 孝 善 (高野山大) |

9月22日(日) 午後(13:00~15:40)

- | | |
|--------------------------------|-------------------|
| 1. 源信の菩提心と往生に関する一考察 | 若 園 善 聡 (龍 大) |
| 2. 源信の『阿弥陀経略記』について | 内 藤 円 亮 (大谷 大) |
| 3. 法然と親鸞における思想受容の一考察 | 中 臣 至 (龍 大) |
| 4. 法然における「総別の二義」解釈 | 那 須 一 雄 (浄土真宗教学研) |
| 5. 醍醐寺蔵『法然上人傳記』の法語について | 真 柄 和 人 (佛 教 大) |
| 6. 法然上人『無縁集』と『師秀説草』について | 林 田 康 順 (大正 大) |
| 7. 中世勤進聖のネットワーク-心寺結縁経の成立とその背景- | 青 木 淳 (日本学術振興会) |
| 8. 阿弥陀仏への賞讃の一考察 | 梶 濱 亮 俊 (摂南 大) |

第6部会（本館206）

9月21日（土） 午前（9：30～12：10）

- | | | |
|------------------------|---------|------------|
| 1. 象徴としての火行 | 玉 木 興 慈 | (龍 大) |
| 2. 『教行信証』「信巻」所引深心釈について | 大 神 栄 治 | (大 谷 大) |
| 3. 薩摩大隅八幡と日秀上人の活動 | 根 井 淨 | (神戸常磐短大) |
| 4. 貞慶と良遍の戒律観の相違点について | 城 福 雅 伸 | (龍 大) |
| 5. 如来の子 | 星 名 万 美 | (大 谷 大) |
| 6. 『大鏡』からみた院政期の仏教 | 藤 原 正 己 | (佛 教 大) |
| 7. 仏教教義の固定化の長短 | 柄 津 照 信 | (龍 大) |
| 8. 近代における精神主義の意義 | 藤 原 正 寿 | (真宗大谷派教学研) |

9月21日（土） 午前（13：30～16：10）

- | | | |
|------------------------|---------|---------|
| 1. 親鸞の人間観について | 堀 祐 彰 | |
| 2. 親鸞における「今」について | 武 田 未来雄 | (大 谷 大) |
| 3. 親鸞における時間の問題 | 安 藤 章 仁 | (龍 大) |
| 4. 親鸞における法然の念仏思想の受容と展開 | 貫 名 讓 | (龍 大) |
| 5. 親鸞における御消息の意義 | 塚 田 博 教 | (龍 大) |
| 6. 親鸞の『阿弥陀経』観 | 平 原 晃 宗 | (大 谷 大) |
| 7. 親鸞における誓願—仏乗と仏性 | 三 明 智 彰 | (大 谷 大) |
| 8. 『积浄土群疑論』に説かれる本願力の考察 | 村 上 真 瑞 | (佛 教 大) |

9月22日（日） 午前（9：00～11：40）

- | | | |
|-------------------------------|---------|------------|
| 1. 親鸞における信の問題—『選択集』との呼応を通して— | 三 木 彰 円 | (真宗大谷派教学研) |
| 2. 歎異抄における自然の概念 | 西 田 真 因 | (真宗大谷派教学研) |
| 3. 出世本懐論—親鸞と存覚— | 青 山 法 城 | (龍 大) |
| 4. 親鸞におけるアイデンティティ形成の問題 | 毛 利 勝 典 | (龍 大) |
| 5. 親鸞の信心観について | 中 山 彰 信 | (麻生学園短大) |
| 6. C・R・ロジャーズと蓮如—その对人的態度をめぐって— | 吾 勝 常 行 | (龍 大) |
| 7. 死と無常の接点—蓮如の『御文』を中心に— | 吉 田 宗 男 | |
| 8. 真宗と儒教倫理 | 菊 藤 明 道 | (京 短 大) |

9月22日（日） 午前（13：00～15：40）

- | | | |
|--------------------|---------|-----------|
| 1. 時衆教団成立史の一考察 | 古 賀 克 彦 | (国府台女子学院) |
| 2. 真宗における小兒往生について | 大 洲 誠 史 | (龍 大) |
| 3. 『妙貞問答』における浄土の考察 | 御手洗 隆 明 | (大 谷 大) |
| 4. 曾我量深における浄土的宗教観 | 中 山 一 萱 | (京 産 大) |
| 5. 清沢満之と『言志録』 | 松 岡 雅 則 | (大 谷 大) |
| 6. 宗教と教育—清沢満之の場合— | 大 城 邦 義 | (大 谷 短 大) |
| 7. 鈴木大拙と『教行信証』 | 和 田 真 二 | |
| 8. 山寺「夜行念仏」の信仰 | 渡 辺 喜 勝 | (東 北 大) |

第7部会 (本館207)

9月21日 (土) 午前 (9:30~12:10)

- | | | |
|---------------------------|--------|----------|
| 1. 『大乘莊嚴經論』における無分別智について | 村田 達央 | (立正大) |
| 2. 四種沙門について | 上田 愉美子 | (龍大) |
| 3. 見性の心理構造—白隠を中心に— | 沖永 宜司 | (京大) |
| 4. 慶長期芸能・文化の宗教的側面 | 丸茂 湛祥 | (立正大) |
| 5. 薩摩における曹洞宗—島津氏との関係について— | 佐藤 悦成 | (愛知学院短大) |
| 6. 曹洞宗と国家—明治期「台湾布教」の目的 | 工藤 英勝 | |
| 7. 明治期曹洞宗の地方僧堂について | 熊本 英人 | (曹洞宗学研) |
| 8. 臨済における「忘」について | 荒川 元暉 | (正眼短大) |

9月21日 (土) 午後 (13:30~16:10)

- | | | |
|----------------------------------|-------|----------|
| 1. 文献学から見た日蓮遺文 | 小林 正博 | (東洋哲学研) |
| 2. 日本仏教思想における「鏡」—日蓮を中心として— | 三輪 是法 | (身延山大) |
| 3. 明治初期日蓮教団の動向—教団再編成を中心に— | 安中 尚史 | (立正大) |
| 4. 妙楽大師湛然の「内薫自悟仏」をめぐる問題 | 田村 完爾 | (立正大) |
| 5. ハワイにおける日系宗教の現状と課題—伝統仏教教団の場合 | 黒崎 浩行 | (東外大) |
| 6. ハワイにおける日系宗教の現状と課題—伝統仏教教団の場合 | 水谷 浩志 | (浄土宗総合研) |
| 7. ハワイにおける日系宗教の現状と課題—日系キリスト教会の場合 | 戸松 義晴 | (大正大) |
| 8. ハワイにおける日系宗教の現状と課題—仏教系新宗教の場合 | 武田 道生 | (大正大) |

9月22日 (日) 午前 (9:00~11:40)

- | | | |
|-----------------------------|--------|---------|
| 1. 三品悔過における宗教儀礼 | 藤近 恵市 | (大正大) |
| 2. 龍燈伝承と聖地 | 藤井 弘章 | (京大) |
| 3. 近世前期の葬送—文銀二年『無縁集鎮西聖光上人』— | 神居 文彰 | (佛教大) |
| 4. 宮沢賢治の菩薩道—利他行の生涯— | 新井野 洋子 | (立正大) |
| 5. 『儀禮』土冠禮における宗教儀禮について | 栗原 圭介 | (大東文化大) |
| 6. 「死者崇拜」の諸相 | 木村 敏明 | (東北大) |
| 7. 仏壇・位牌信仰について—仏教的力の系譜学— | 須藤 寛人 | (駒大) |
| 8. 仏教の民間受容と「互酬性の倫理」 | 池上 良正 | (筑波大) |

9月22日 (日) 午後 (13:00~15:40)

- | | | |
|-------------------------|--------|------------|
| 1. 聖なる共同体としての家族 | 宮本 要太郎 | (筑波大) |
| 2. 「水子供養」の発生 | 鳥井 由紀子 | (東海大) |
| 3. 新聞読者欄にみる葬儀についての意識の変化 | 村上 興匡 | (文化庁) |
| 4. 市原市寺谷地区の遺跡をめぐって | 長江 弘晃 | (佐野国際情報短大) |
| 5. 鎌倉時代、仏教諸宗祖の食物観 | 目黒 きよ | (立正大) |
| 6. 立正安国会の教団組織形成について | 大谷 栄一 | (東洋大) |
| 7. 准提鏡壇について | 服部 法照 | (大正大) |
| 8. 複檀家制成立の基盤—檀那寺と息災寺— | 櫻井 徳太郎 | |

第8部会（本館208）

9月21日（土） 午前（9：30～12：10）

- | | | |
|-----------------------------------|---------|-----------|
| 1. 韓国古代山岳伽藍の配置と思想 | 李 興 範 | (立 正 大) |
| 2. 韓国における巫俗と仏教—ポサルと呼ばれる職能者を中心として— | 川 上 新 二 | (國 學 院 大) |
| 3. 韓国の〈水子霊〉 | 淵 上 恭 子 | (杏 林 大) |
| 4. 浄瓶と瓶水 | 李 乾 熙 | (日本韓国仏教研) |
| 5. 東学とアジア主義 | 川 瀬 貴 也 | (東 大) |
| 6. 台湾先住民族の宗教生活の現状—予備的調査の報告を中心に— | 山 本 春 樹 | (天 理 大) |
| 7. ケラマのあか島に於ける「ハマウリ」について | 玉 置 長 衛 | (天 理 大) |
| 8. 沖縄県宮古郡上野村のカマド神信仰 | 窪 徳 忠 | |

9月21日（土） 午後（13：30～16：10）

- | | | |
|----------------------------------|-----------|-------------|
| 1. タイ小乗仏教とキリスト教—ニルヴァーナの意味— | 坂 本 進 | (アサンブション大) |
| 2. 〈開放系の神〉としてのプルシャ（原人） | 津 田 眞 一 | (国際仏教学大学院大) |
| 3. ウィリアム・ジョーンズとインド学の展開 | 冨 澤 かな | (東 大) |
| 4. プロアスター教徒パーシーの聖なる火と集団構造 | 中 別 府 温 和 | (宮 崎 公 大) |
| 5. ネパールのマンダラ儀礼 | 山 口 しのぶ | (名 大) |
| 6. カースト制とインド宗教 | 宮 崎 智 恵 | (立 正 大) |
| 7. 三猿信仰の分布と起源 | 中 牧 弘 允 | (国 立 民 博) |
| 8. トラホムルコのマリアと三王の祭り—カトリックの祭りの構造— | 野 村 暢 清 | (久 留 米 大) |

9月22日（日） 午前（9：00～11：40）

- | | | |
|-----------------------------|----------|-----------|
| 1. ルルドにおける「奇蹟」と「癒し」 | 寺 戸 淳 子 | (日本学術振興会) |
| 2. スリランカのアランニャ考 | 小 島 敏 広 | (中京女大附高) |
| 3. 医療における宗教的治療戦略 | 宮 地 つ かさ | |
| 4. 臓器移植と生命倫理 | 金 永 晃 | (大 正 大) |
| 5. 秋葉信仰と世話人の立場について | 渡 部 正 英 | (駒 大) |
| 6. 都市神社の課題 | 金 子 善 光 | (國 學 院 大) |
| 7. 新しい共同体の形成と神社祭祀—干拓地農村の事例— | 櫻 井 治 男 | (皇 学 館 大) |
| 8. 宗教風土と環境倫理 | 蘭 田 稔 | (京 大) |

9月22日（日） 午後（13：00～15：40）

- | | | |
|-----------------------------------|-----------|-------------|
| 1. 墓の象徴論—東京都を主たる事例として | 横 井 教 章 | (駒 大) |
| 2. 悪のトポイ・カタログ（一覧表）について | 渡 辺 明 照 | (大 正 大) |
| 3. 古代西洋文学における怪物の意味 | 長 井 英 子 | (関 東 学 院 大) |
| 4. 布と宗教 | 菊 池 武 | (礪波市立散村研) |
| 5. 花祭の神話的構造について—飾りつけ、祭文を中心にして— | 春 日 井 真 英 | (東 海 学 園 大) |
| 6. 経営倫理と宗教 | 村 山 元 理 | (常 磐 大) |
| 7. シャーマンと夢—新潟市の事例から— | 佐 藤 憲 昭 | (駒 大) |
| 8. あるカルト集団の興亡と政治—シンガポール華人社会の事例から— | 佐 々 木 宏 幹 | (駒 大) |

第9部会（本館210）

9月21日（土） 午前（9：30～12：10）

- | | | |
|----------------------------|-------|------------|
| 1. 「崔浩と寇謙之」再考 | 春本秀雄 | (大正大) |
| 2. 後漢期の祭祀観について | 清水浩子 | (大正大) |
| 3. 古代中国の祭祀における仲介者となる鬼神の要素 | 池澤優 | (東大) |
| 4. 一貫道の現代化と華人大都市中産階級 | 熊田一雄 | (愛知学院大) |
| 5. 明治後期日本の「宗教」に関する一考察 | 福嶋信吉 | (東大) |
| 6. 大都市における先祖祭祀と社会移動の関連 | 松本由紀子 | (東大) |
| 7. 新宗教への入信過程－社会学的アプローチの検討－ | 伊藤雅之 | (ペンシルバニア大) |
| 8. 「ケガレ」という概念に関する現象学的一試論 | 笠井正弘 | (西日本短大) |

9月21日（土） 午後（13：30～16：10）

- | | | |
|----------------------------------|-------|-----------|
| 1. オウム真理教への研究者の関与について | 尾堂修司 | (浄土真宗教学研) |
| 2. オウム真理教における「悟り」と「解脱」－体験談の分析から－ | 弓山達也 | (日本学術振興会) |
| 3. 私的な物語と現代の神話－占いとニューエイジをめぐって－ | 鈴木健太郎 | (東大) |
| 4. 日本近現代における心身実践と思想 | 前川理子 | (東大) |
| 5. 現代社会とカリスマ的指導者 | 長崎誠人 | (京大) |
| 6. 生長の家における癒しの動態 | 富永健太郎 | (筑波大) |
| 7. アメリカにおける禅理解 | 浅井宣亮 | (愛知学院大) |
| 8. フランス議会での反セクト報告をめぐる考察 | 中野毅 | (創価大) |

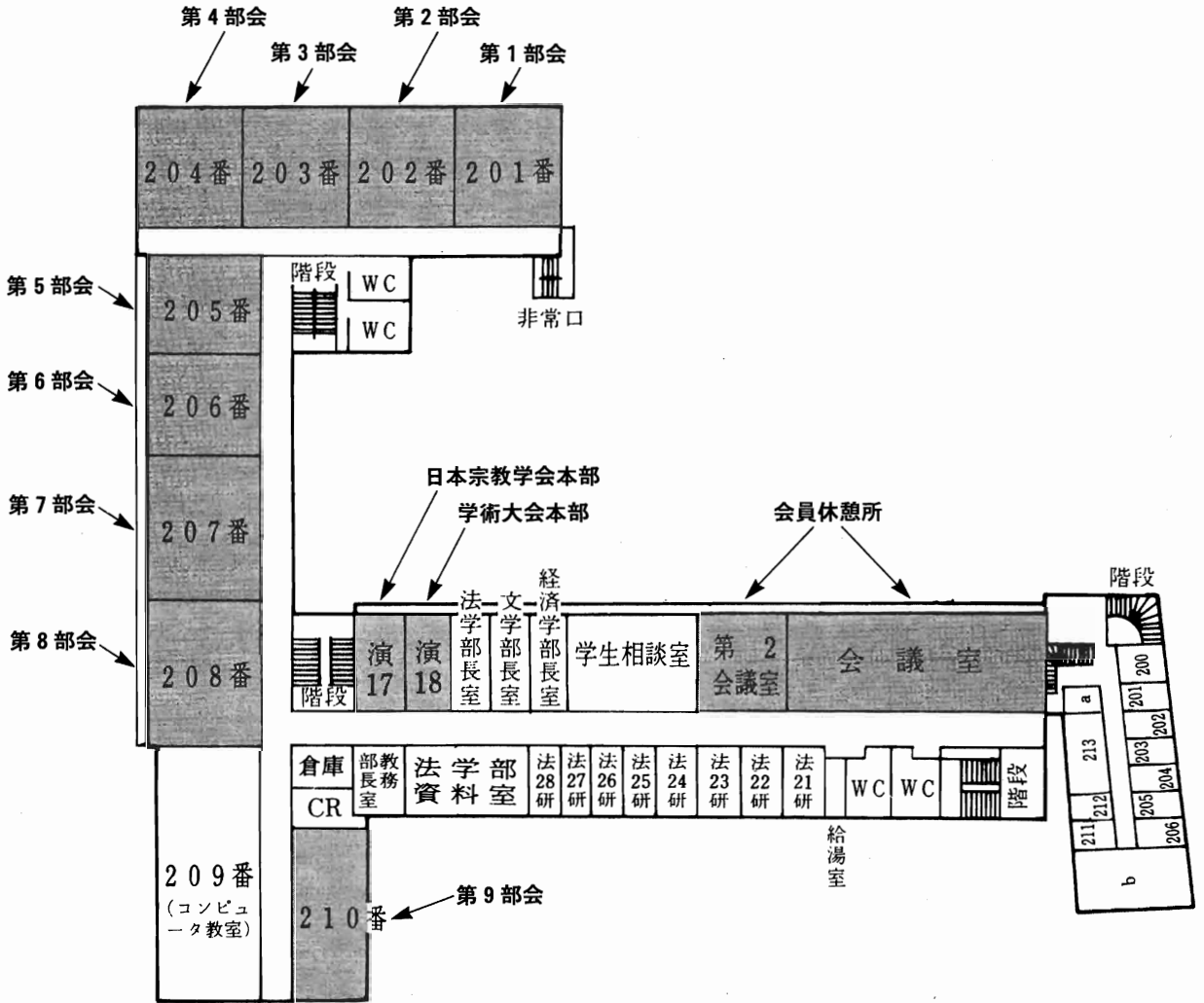
9月22日（日） 午前（9：00～11：40）

- | | | |
|------------------------------|-------|----------|
| 1. 食行身祿の立てた所謂「女人登拝解禁の高札」について | 大谷正幸 | (立正大) |
| 2. セーラム魔女裁判にみる宗教と狂気 | 塩尻和子 | (日大) |
| 3. サーラダー・デーヴィの神秘体験 | 堀内みどり | (天理大) |
| 4. ル・フォールにおける「女性」 | 八木博 | (山梨大) |
| 5. 女子学生の宗教に関する心象と意識 | 荻野勝行 | (大谷女短大) |
| 6. 自我の内なる他者 | 土井道子 | |
| 7. 蓮如と女性 | 柏倉明裕 | (大谷大) |
| 8. 神功皇后伝承と女性宗教者 | 中村恭子 | (川村学園女大) |

9月22日（日） 午後（13：00～15：40）

- | | | |
|-------------------------------|----------|----------|
| 1. 変貌する新宗教教団と地域社会－天地正教を事例として－ | 櫻井義秀 | (北大) |
| 2. 小集団運動と「社会の救済」 | 葛西賢太 | (上越教大) |
| 3. 戦後台湾における法制度と日系新宗教 | 藤井健志 | (学芸大) |
| 4. 新宗教信者の平和主義を問う | ロバート・キサラ | (南山大) |
| 5. 宗教研究における情報インフラ | 宇野正人 | (江戸川女短大) |
| 6. Cyberspaceの宗教的活用－現状と可能性－ | 川島堅二 | (恵泉女学園大) |
| 7. 民俗的宗教性の次元 | 津城寛文 | (城西国際大) |
| 8. 民間信仰とその周辺概念－戦前の動向を中心に－ | 鈴木岩弓 | (東北大) |

本館・2F配置図



渋谷キャンパス配置図

